

3
2378
185

歌川國虎画

黒川亭雪麿作

國姓公の我

江戸より町
川岸通
榮久堂梓

正徳の頃近松翁竹本は戯曲の國姓爺をかき鶴より龜の尾に永
く傳へて百有余年の今も傳へ梅が香甚黒の花軍の色見せ櫻貝

磯小敷よむ目には世に及せざる験るべく鳴蛤の淨之語らざるわく

流るるは岩を虎狩獅子が城を伝へ樓門の段の妙言後身と高く紅

流の奇文芳さを流し人の及ぶ句を吐き人の用ひ方趣向を用ひて維

き情を草一繪難き態を工む奇々怪々の九仙山をよ作者神仙

あべく傀儡雜劇の佛菩薩をの芳流のるまを此汲く硯小受

筆を浸し六卷の冊子に縮め綴るまを書賈れ注文前小有馬山

不古と云ふ雲小應しぬ

天保五年甲午子孟春發行

墨川亭雪麿述

大明始宗帝の妹
 梅檀皇女

平戸の和藤内
 延平王の國性爺



ついでに



を備ふや
 苞ふ師走乃
 りきり

和藤内妻
 小睦



こくせい

き



同
呂宋
兵衛

國性
東埔寨右衛門

同
咬嚙吧
太郎兵衛

莫爾爾
左衛門



大明
永曆皇帝

賢人よあれ
終末の
よおも
あん
風紅
こも
はれ

天照皇太神宮

鄭芝龍
老一官妻



大明
中臣
大司馬
吳三桂

法
是
を
た
ん

五

五



五
錦
祥
女

平戸浪士
原朝臣
大爺鄭芝龍

五

五

ついでに... 大いなる... けしき... 大いなる... けしき... 大いなる... けしき...



あつた... けしき... 大いなる... けしき... 大いなる... けしき... 大いなる... けしき...

一の... 大いなる... けしき... 大いなる... けしき... 大いなる... けしき...



あつた... けしき... 大いなる... けしき... 大いなる... けしき... 大いなる... けしき...



あつちののちとさき... 月...
 さき... のの...
 ...

あつちののちとさき... 月...
 さき... のの...
 ...

あつちののちとさき... 月...
 さき... のの...
 ...

あつちののちとさき... 月...
 さき... のの...
 ...

あつちののちとさき... 月...
 さき... のの...
 ...

あつちののちとさき... 月...
 さき... のの...
 ...



あつちののちとさき... 月...
 さき... のの...
 ...



寐小便の大奇薬 一包代錢三百銅

此所業ハいりほど年久病癒もも大人小兒男女
 此下包を治す奇とやいそん妙とやいん是
 法人をどに用ふる人も治すといふものや後法
 のきりあはれを世にむらり海江の男女寐小便
 しむるのをもとふ世中此薬をいひてはるもりつり
 ちる奇薬ははるれ長心をしてはるはるひてはる病者
 のよ

本家調合所 書物屋 北林堂 西宮弥兵衛

江戸中橋廣小路町



黒川亭雪麿作

歌川國虎画

乃
た
ま

灸

雪の世に

國希画

女

山鳥

雪満路

也



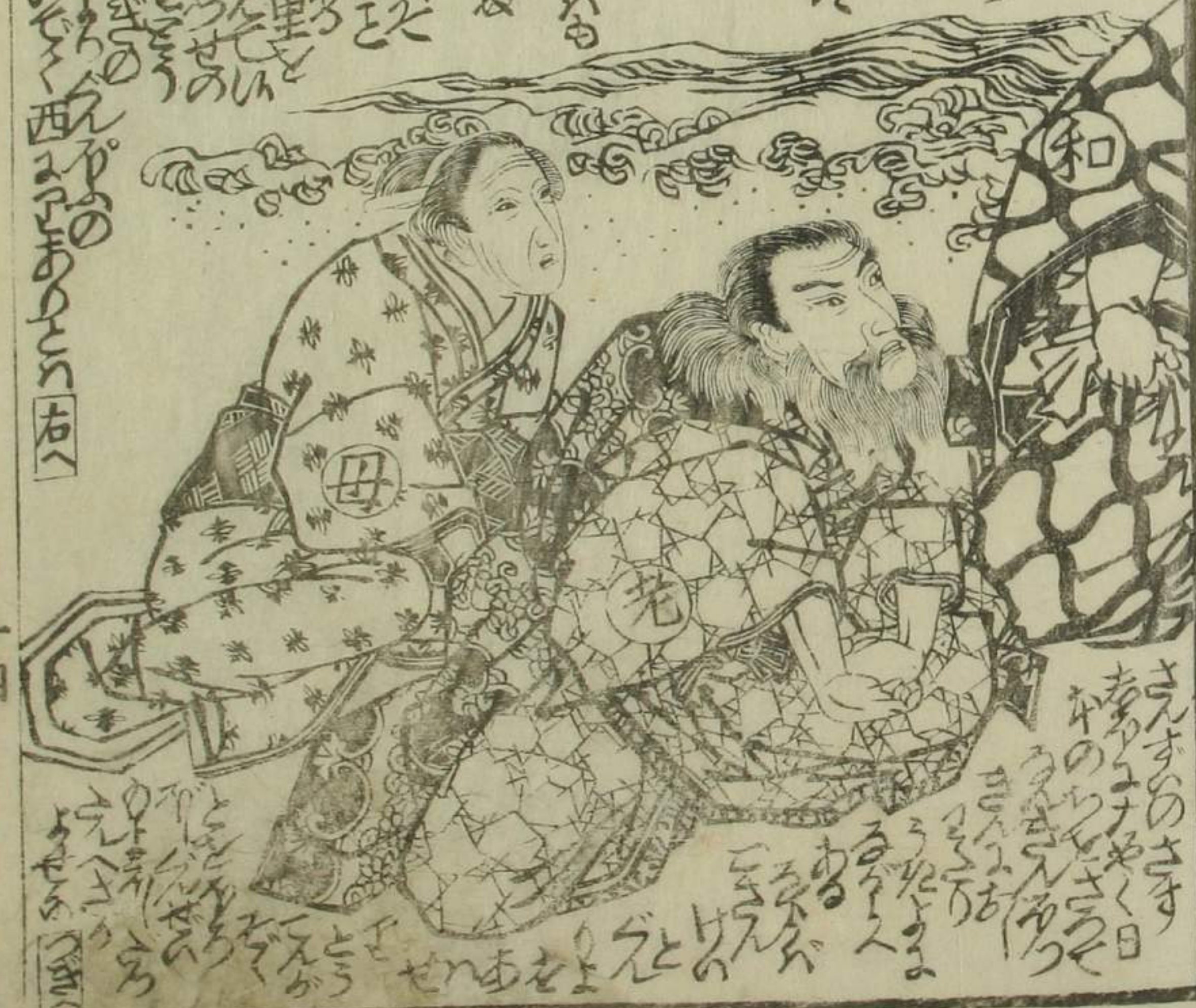
三

先一友の...
 ...の...
 ...の...
 ...の...

...の...
 ...の...
 ...の...
 ...の...

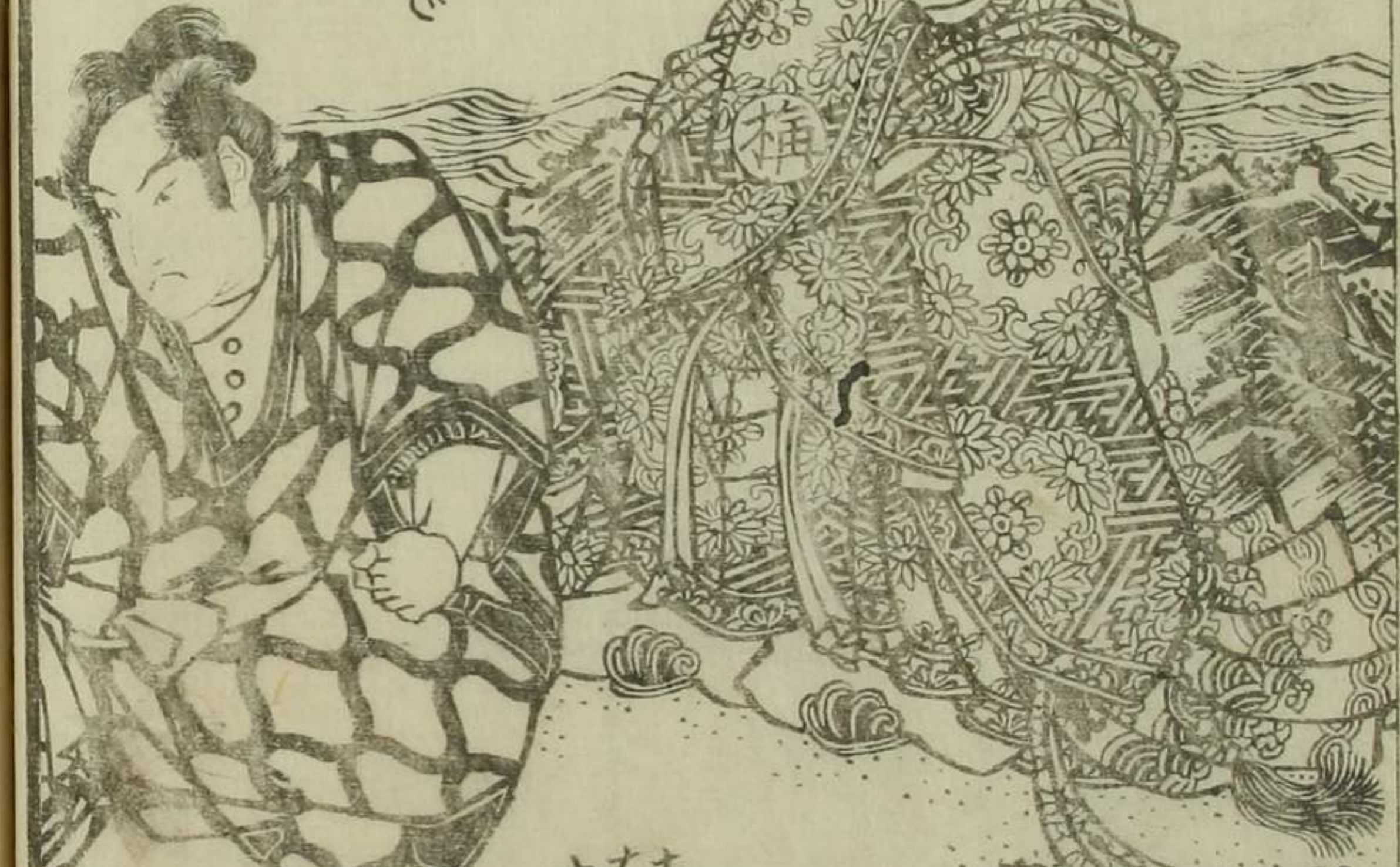
...の...
 ...の...
 ...の...
 ...の...

るるむと上りと...
 あつとくく...
 どのさ...
 上れ...
 ま...
 つ...
 あ...
 つ...
 つ...
 つ...
 つ...
 つ...
 つ...



...
 ...
 ...

うきぬか...
 ...
 ...
 ...



...
 ...
 ...

二の巻より ちかぢりく
 のうきよしるふのりあはれり
 つつとてしつとてしつとてしつ
 せんせんとしつとてしつとてしつ
 うきよしるふのりあはれり
 つつとてしつとてしつとてしつ
 せんせんとしつとてしつとてしつ
 うきよしるふのりあはれり
 つつとてしつとてしつとてしつ
 せんせんとしつとてしつとてしつ
 うきよしるふのりあはれり
 つつとてしつとてしつとてしつ
 せんせんとしつとてしつとてしつ
 うきよしるふのりあはれり



これをしてしつとてしつとてしつ
 せんせんとしつとてしつとてしつ
 うきよしるふのりあはれり
 つつとてしつとてしつとてしつ
 せんせんとしつとてしつとてしつ
 うきよしるふのりあはれり
 つつとてしつとてしつとてしつ
 せんせんとしつとてしつとてしつ
 うきよしるふのりあはれり
 つつとてしつとてしつとてしつ
 せんせんとしつとてしつとてしつ
 うきよしるふのりあはれり

つとてしつとてしつとてしつ
 せんせんとしつとてしつとてしつ
 うきよしるふのりあはれり
 つつとてしつとてしつとてしつ
 せんせんとしつとてしつとてしつ
 うきよしるふのりあはれり
 つつとてしつとてしつとてしつ
 せんせんとしつとてしつとてしつ
 うきよしるふのりあはれり
 つつとてしつとてしつとてしつ
 せんせんとしつとてしつとてしつ
 うきよしるふのりあはれり



この巻より ちかぢりく
 のうきよしるふのりあはれり
 つつとてしつとてしつとてしつ
 せんせんとしつとてしつとてしつ
 うきよしるふのりあはれり
 つつとてしつとてしつとてしつ
 せんせんとしつとてしつとてしつ
 うきよしるふのりあはれり
 つつとてしつとてしつとてしつ
 せんせんとしつとてしつとてしつ
 うきよしるふのりあはれり

國虎画

雪磨納綴

ついでにそのむくろくをいふにけりあやと考ふにあつて
むすめさへせしむりしむらびこのふんさむやまくと
たのちのむらぶりのみちのふと百八十すちちれと
人の中やめいれ一人みちちえとせう月の母を
かみ目のまじりせんのあきまされとせらむ
のりてあはくはひひいれよのたなむ
まじりすす丹をせりのすむら
ありえれをまじりせりよのたなむ

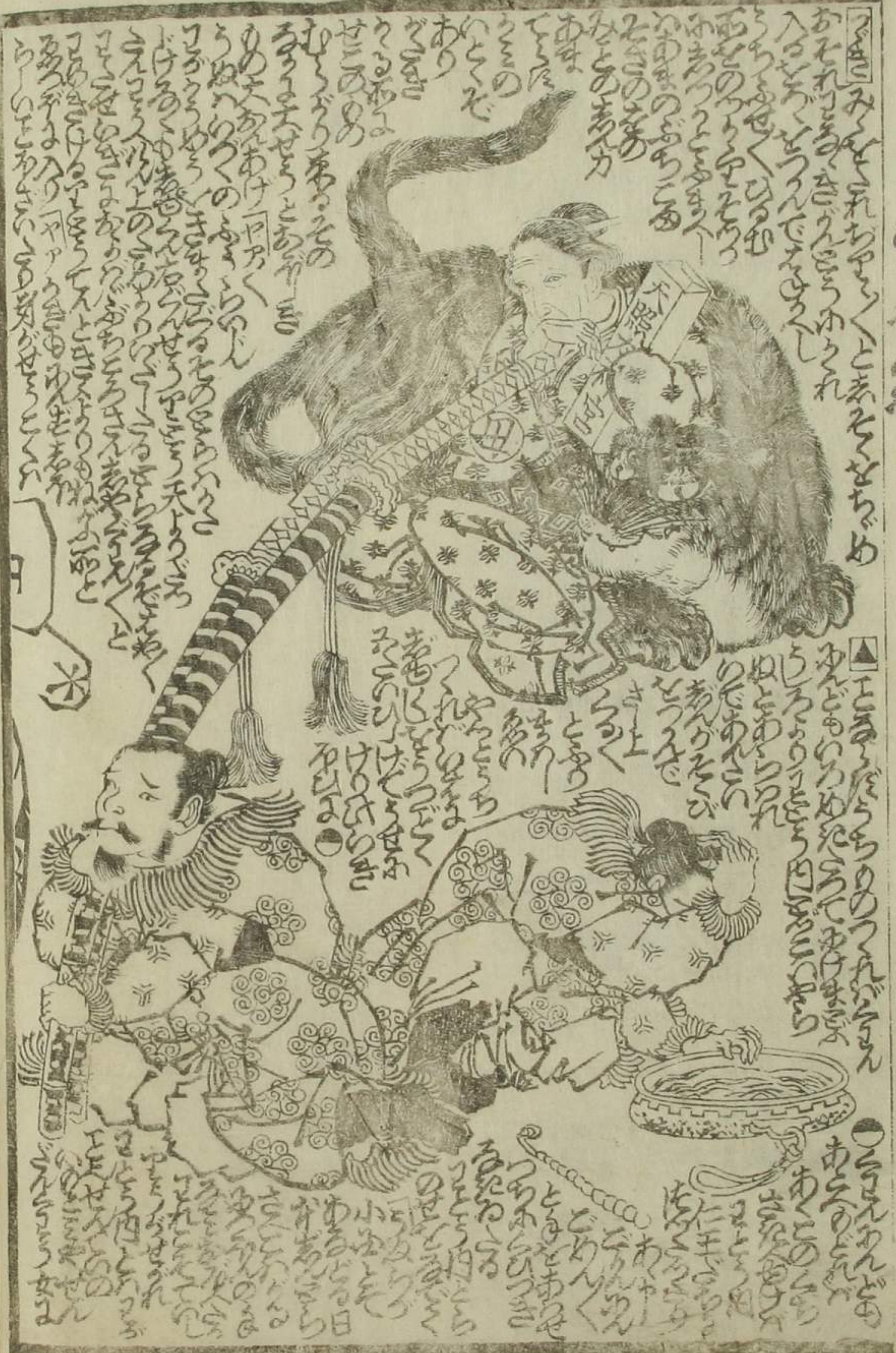


◆用かあやまはましく日本やまのちてむら
あたまははるむらかろうのさうてむあや
下ひさしあひつらけつづろひあや
くちてさくあひあまたるむら
まのあわれむまこのくさりなむら
まらけくむらこのあやむら
めつけのむらこのあやむら

まのそんごのむらけりあやと考ふにあつて
むすめさへせしむりしむらびこのふんさむやまくと
たのちのむらぶりのみちのふと百八十すちちれと
人の中やめいれ一人みちちえとせう月の母を
かみ目のまじりせんのあきまされとせらむ
のりてあはくはひひいれよのたなむ
まじりすす丹をせりのすむら
ありえれをまじりせりよのたなむ



◆用かあやまはましく日本やまのちてむら
あたまははるむらかろうのさうてむあや
下ひさしあひつらけつづろひあや
くちてさくあひあまたるむら
まのあわれむまこのくさりなむら
まらけくむらこのあやむら
めつけのむらこのあやむら

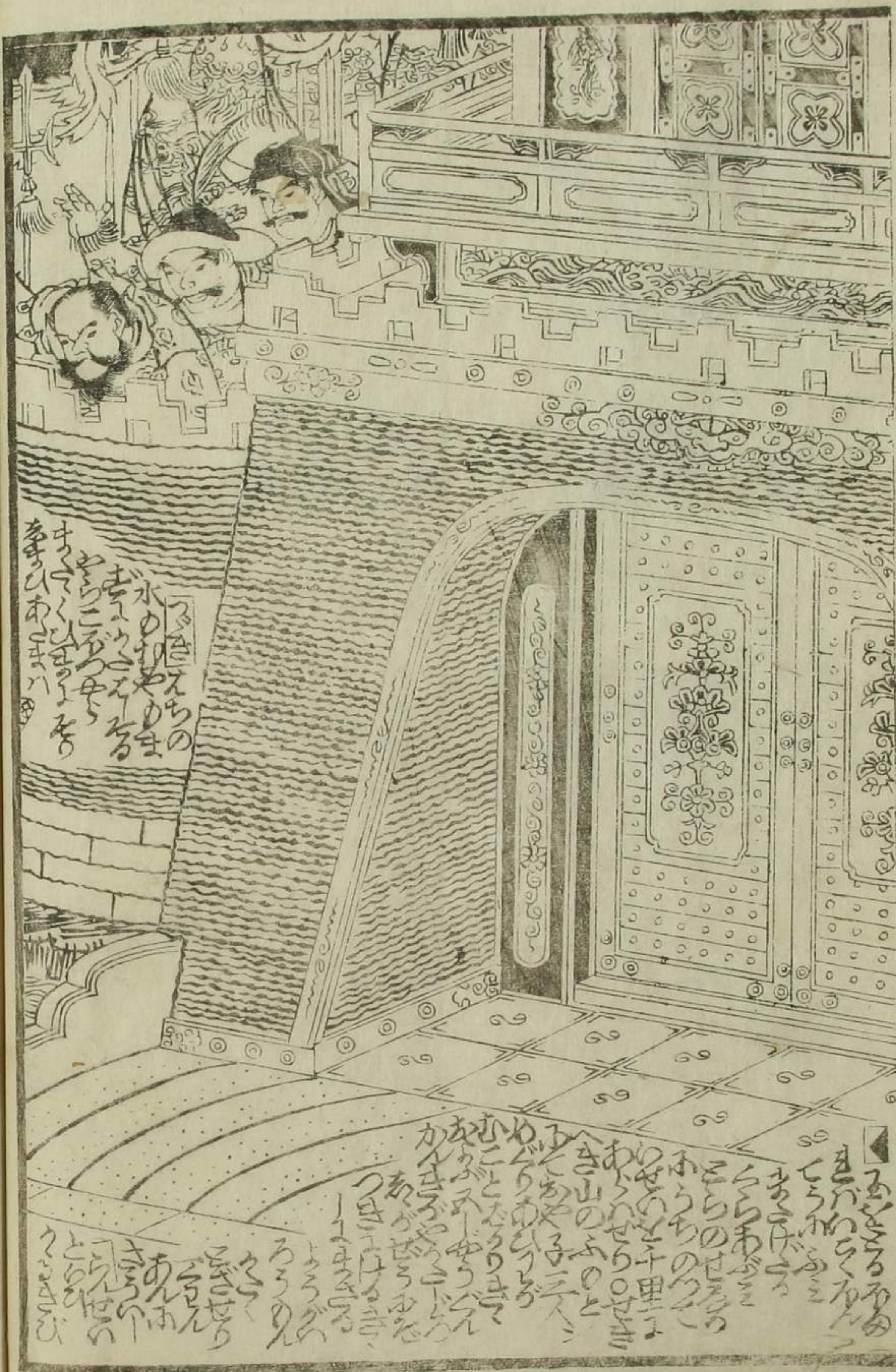




日本に於ける
 名將の一人
 源頼朝の事
 ...
 ...
 ...

日本に於ける
 名將の一人
 源頼朝の事
 ...
 ...
 ...

...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...

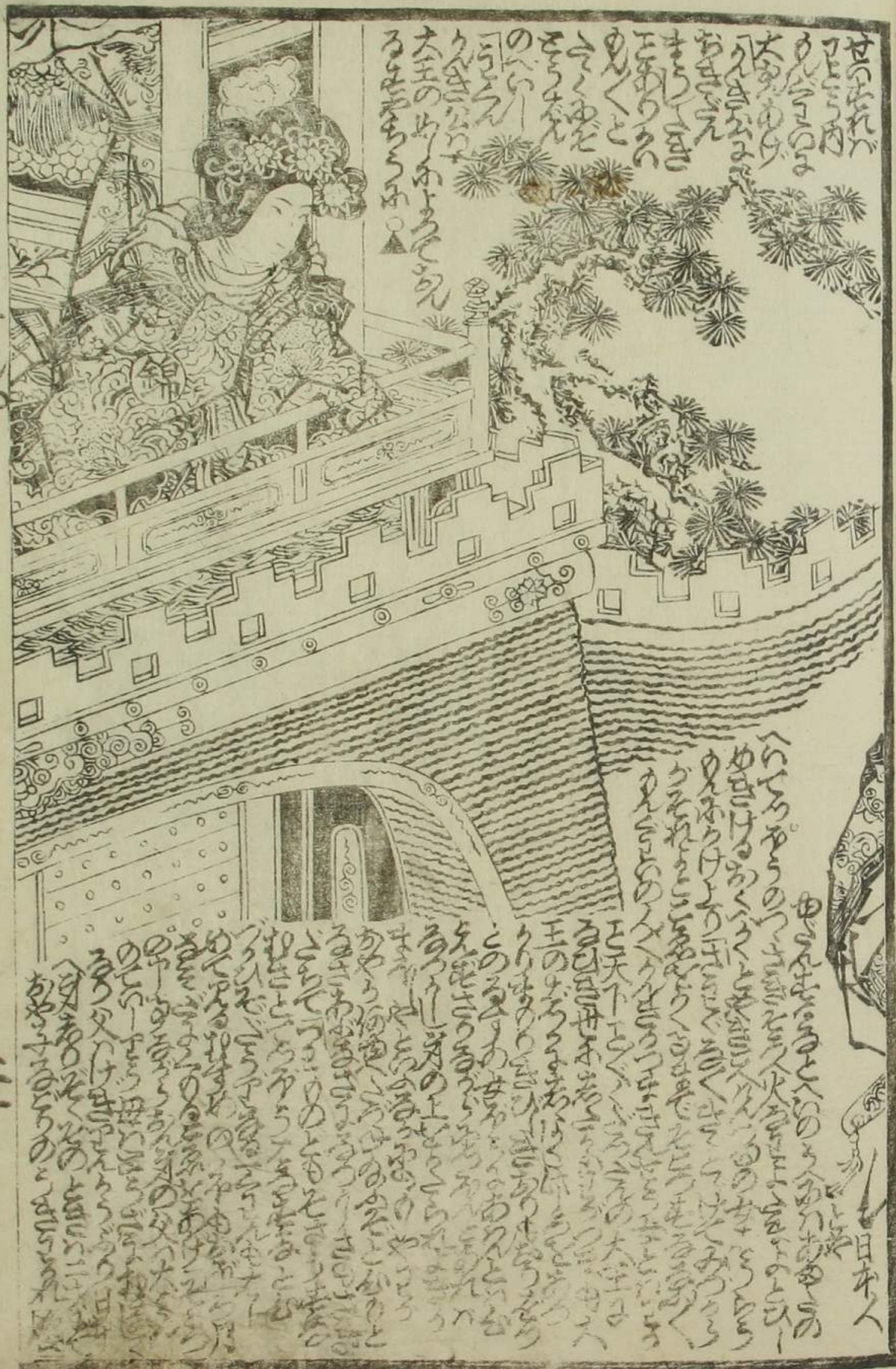


水内郡の
 吉野の事
 ...
 ...
 ...

...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...

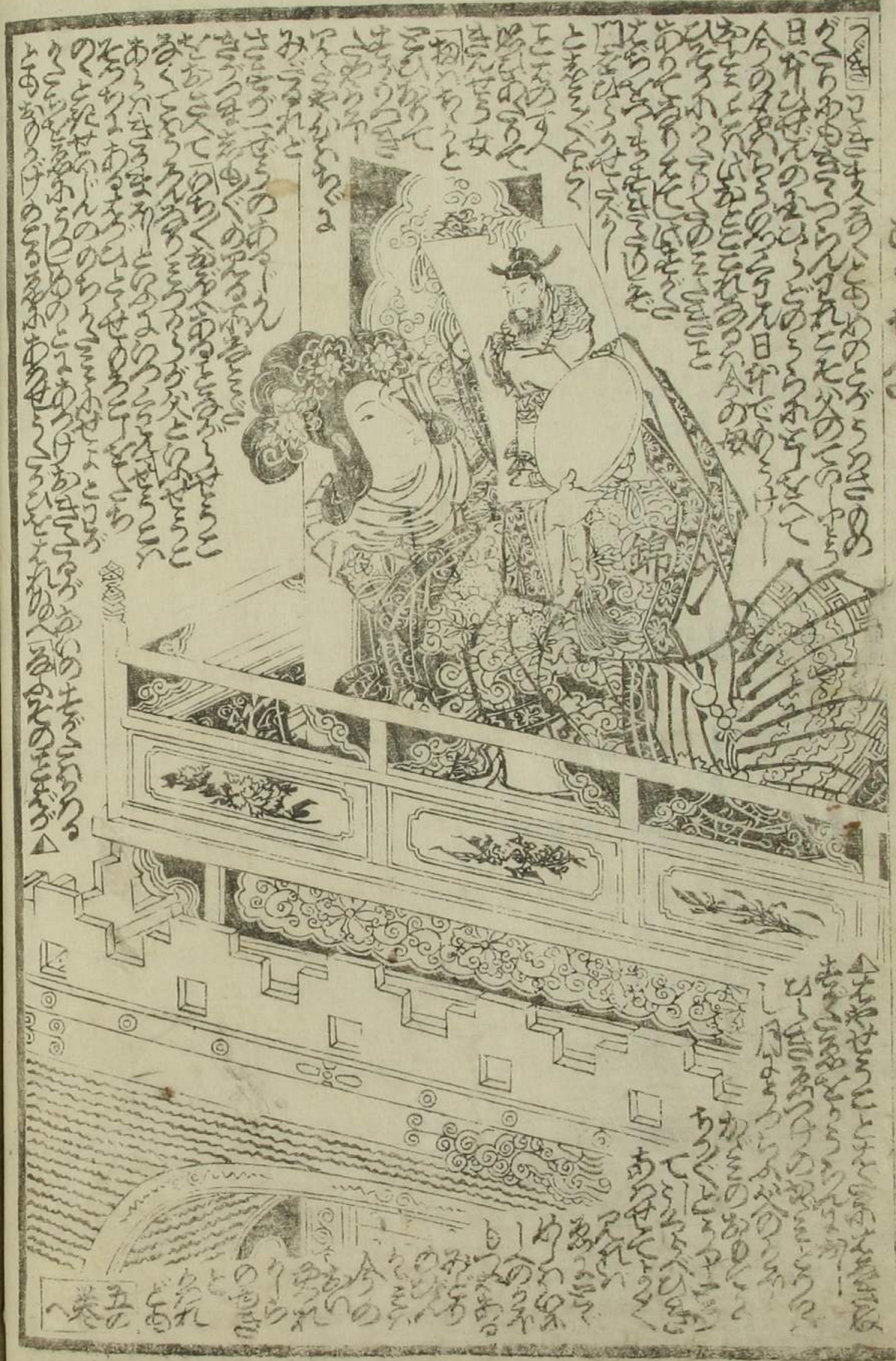
源頼朝

十六



七

一



寐小便の大奇薬

一包代錢三百銅

此所業はいくほど年久敷病疰もその大人小兒男女
 老若一に包にて治るの奇とやいと人好とやいん是を
 法入るに用ふる人治せんとすとの奇一後法入
 のもあふ海をせよむらり海江の男女寐小便をして
 しむとのをせよふ世中しむるも一もがひぬもりりり
 ちりまめしむるの心とせよむらりてを病をなす

本家調合所

書物屋

水林堂

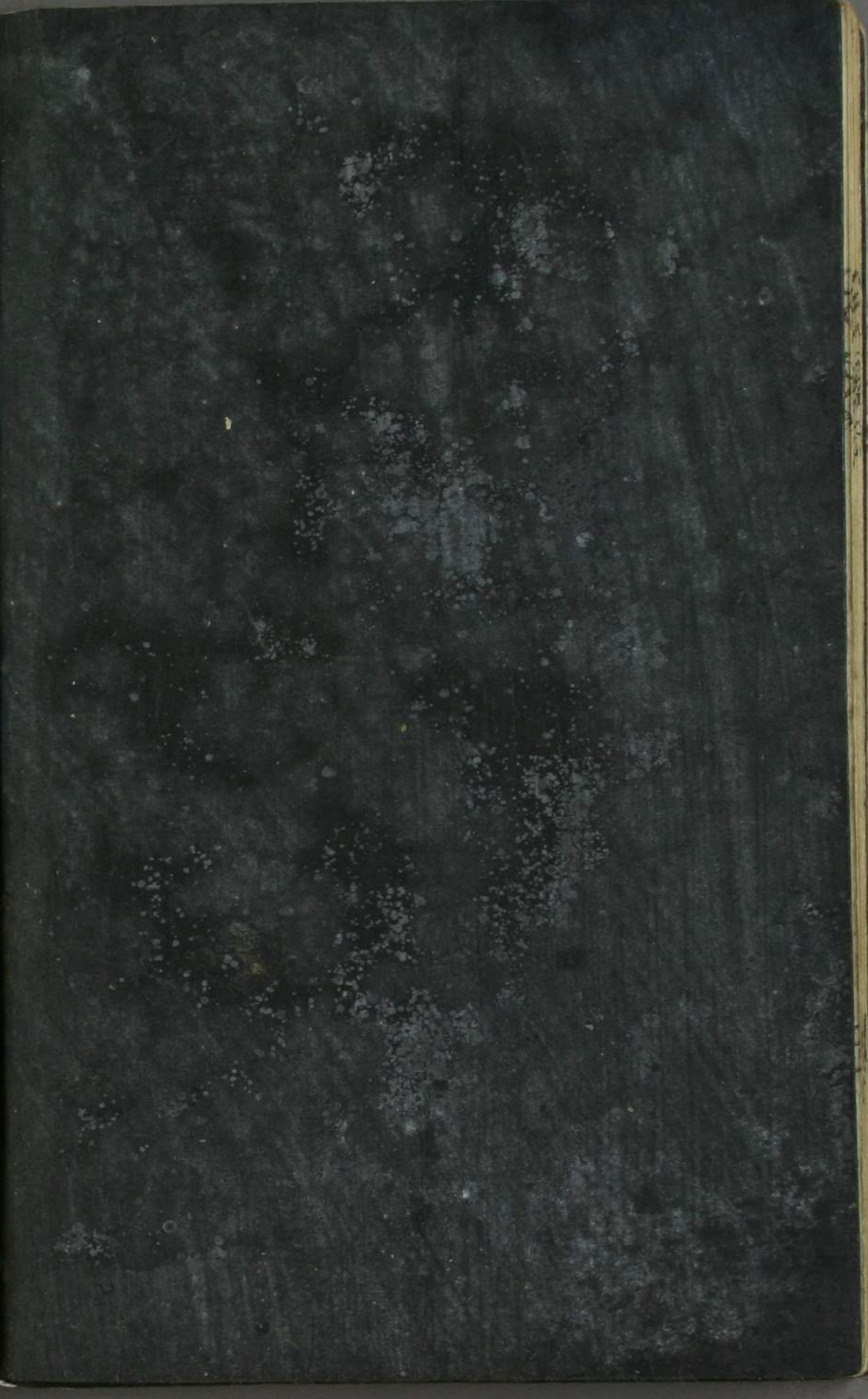
西宮外兵衛

江戸中橋廣小路町



天保五
歌川國虎画
國姓谷合戦
午の春 黒川亭雪麿作

谷山平吉
岸





四の葉に...
 一の葉に...
 二の葉に...
 三の葉に...
 四の葉に...
 五の葉に...
 六の葉に...
 七の葉に...
 八の葉に...
 九の葉に...
 十の葉に...



ナレ

ナレ

こくせん屋

歌川國虎畫
黒川亭雪麿作

榮久堂 山本版



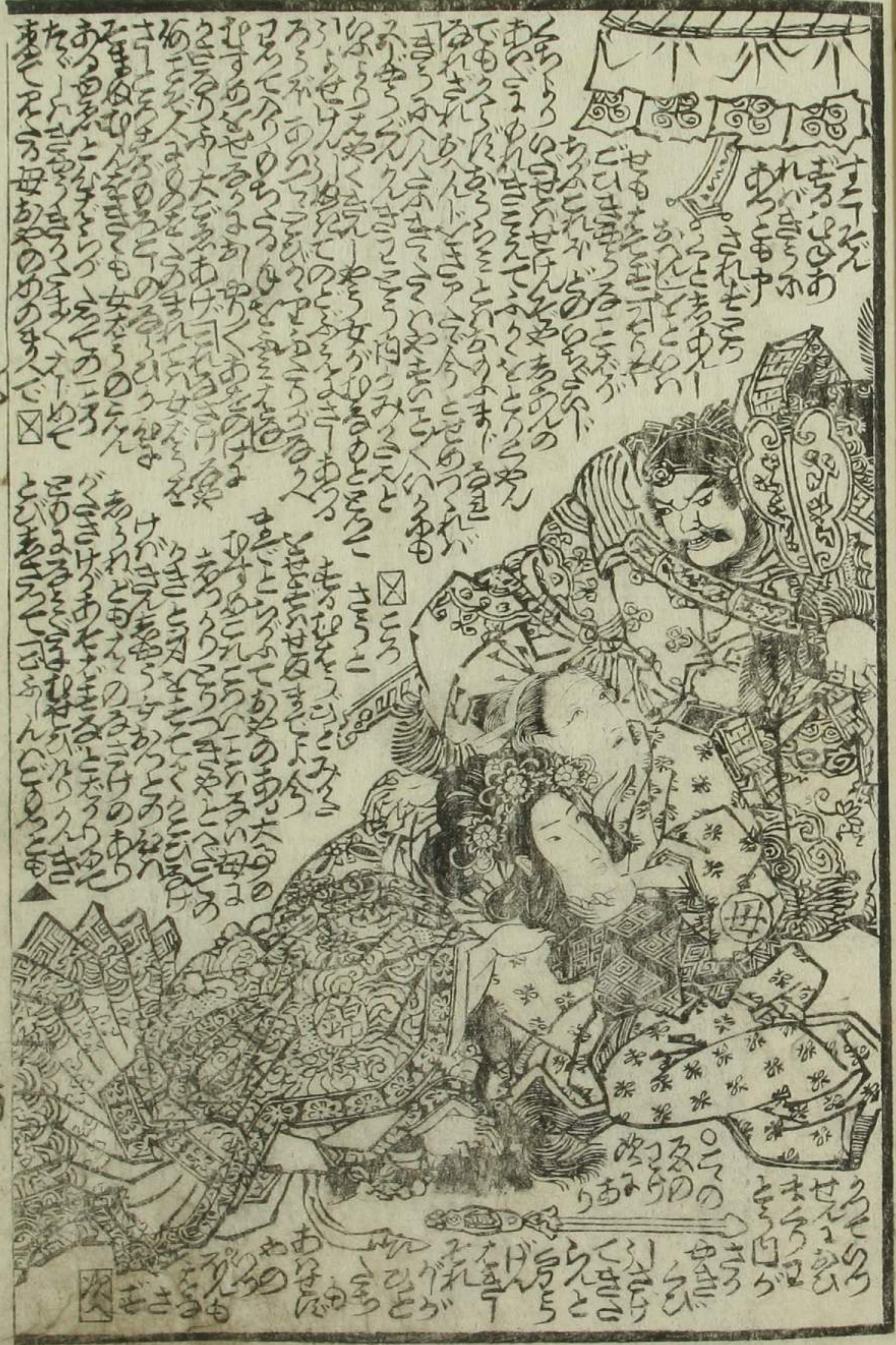
Vertical text on the left margin of the top page.

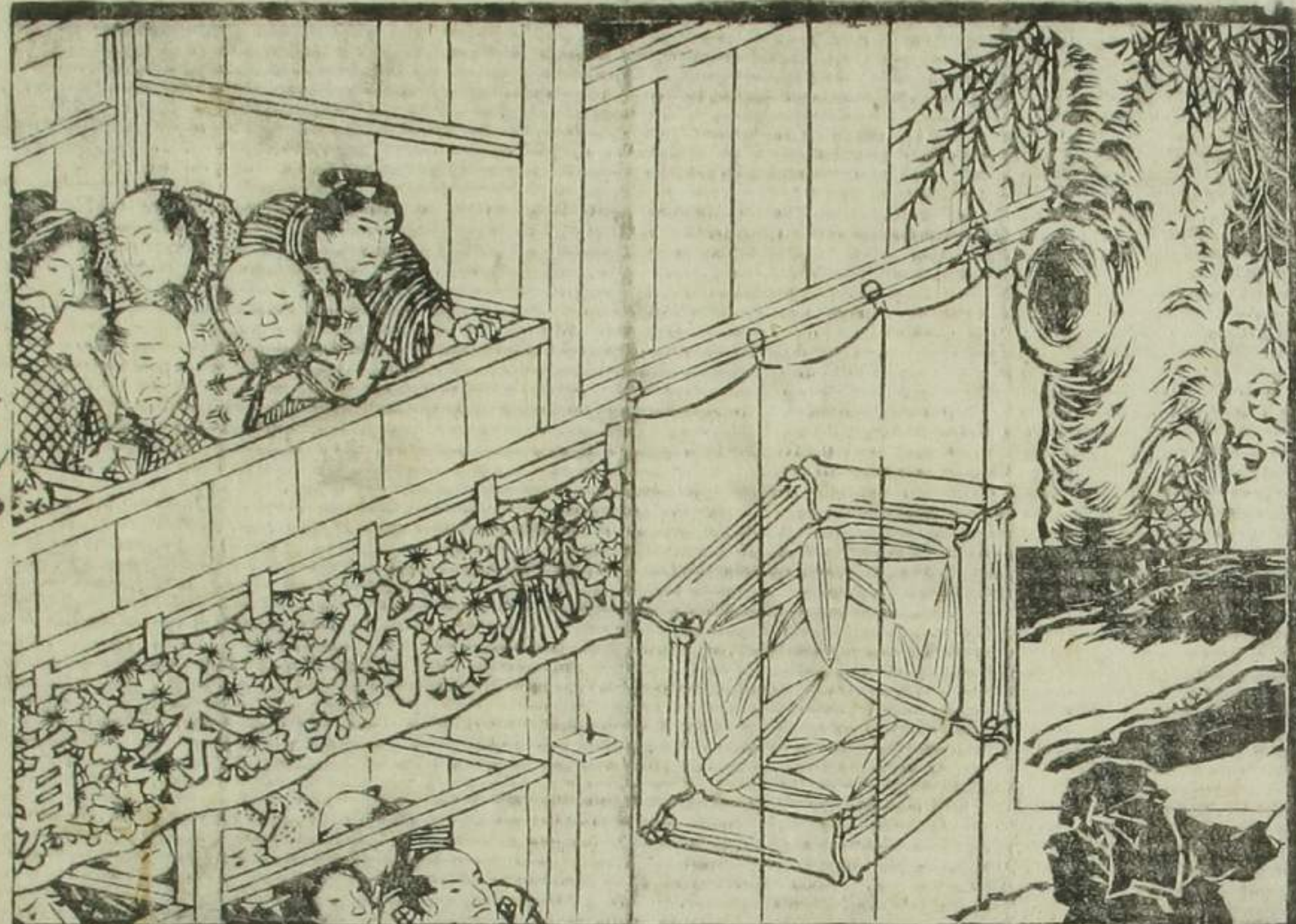
Vertical text on the left margin of the bottom page.



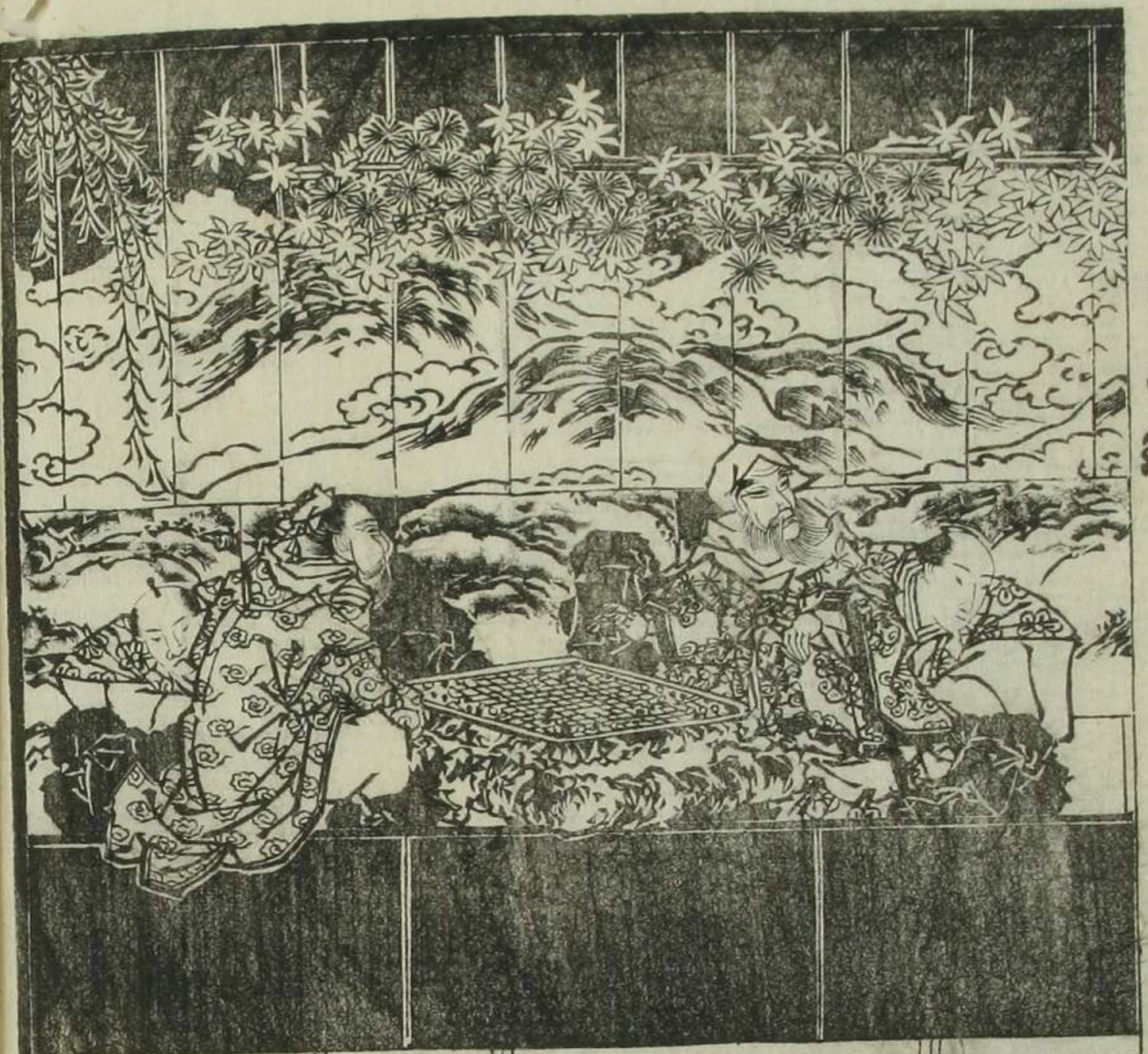
Vertical text on the right margin of the top page.

Vertical text on the right margin of the bottom page.





Vertical columns of Japanese text, likely a narrative or dialogue, written in a traditional style. The text is arranged in approximately 15 columns, reading from right to left. The characters are small and densely packed.





天保五年春新刻目錄

<p>歌祭文縁合奏全四冊 式亭小三馬作 香蝶樓國貞画</p>	<p>夜討曾我人形製全上冊 三亭春馬作 香蝶樓國貞画</p>	<p>菊壽童三編全六冊 山東庵京山作 香蝶樓國貞画</p>	<p>國性谷合戰全六冊 墨川亭雪磨作 歌川國虎画</p>
<p>歌川國安画</p>	<p>菅原傳授手習紙全六冊 墨川亭雪磨作 歌川國芳画</p>	<p>三國志画傳全八冊 紅坂舎一久作 歌川國安画</p>	<p>安達原筆桿全五冊 式亭小三馬作 香蝶樓國貞画</p>
<p>美艶仙女香一包 坂本氏製</p>	<p>果油鏡香全 坂本氏製</p>	<p>榮次堂錦繪問屋山本平吉取</p>	<p>町河岸親仁橋角</p>



雪磨作
坂本氏

美艶仙女香
一ツ五匹十八文
あふそめ茶
夏は十八文
見は十八文
木を合
製茶茶
坂本氏

一龍齋國虎畫

墨川亭雪磨編綴

